

6

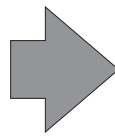
**みんなとともに  
歩むまち**

# ① 住民参加の促進

## 防犯灯のLED化 3149万円

(担当：住民課住民活動グループ)

行政区が管理する水銀灯の防犯灯（921灯）全てをLED灯に更新しました。  
節電、CO<sub>2</sub>削減など環境対策を図り、皆さんの安全で安心な暮らしを守っています。



## 行政区自治会館の管理 772万円

(担当：総務課財務グループ)

青葉区自治会館の外部改修工事と橋本区自治会館の前庭舗装工事を行いました。

<財源内訳>

- 行政区負担金 26万円
- 町の負担 746万円



## 議会だよりの発行 34万円

(担当：議会事務局)

町議会では、皆さんが議会をより身近に感じ、理解いただけるよう、議会だよりを発行しています。

議会だよりは、親しみやすく、分かりやすい内容となるよう心掛け、定例議会や臨時議会の様子、各常任委員会活動などの情報を、年4回お届けしました。



## 開町記念式の開催

80万円

(担当：総務課総務グループ)

先人の労苦をしのび、その功績をたたえ、よりよき新十津川町を築き上げる決意を新たにするため、毎年6月20日に開町記念式を開催しています。

式典では、母村十津川村をはじめ、多くの方々にご列席をいただきました。

### <財源内訳>

参加者会費 20万円  
町の負担 60万円



## レインボー講座（出前講座）0万円

(担当：総務課企画調整グループ)

住民の皆さんと情報を共有し、まちづくりを進めるために、町の担当者が地域に出向いて説明する出前講座を行いました。

平成25年度は、自主防災組織設立に向けた研修会、健康づくりやごみの分別方法などの講座を中心に、12団体304人の方の参加をいただきました。



## 行政区活動の支援

998万円

(担当：住民課住民活動グループ)

行政区を支援するため、各種活動経費を交付しました。

- ・基本事業 行政区の人口など、規模に基づく交付金
- ・提案事業 地域の結びつきを強くし住みよい地域づくりを目指すため、行政区が行う自主的で特色ある活動に対する交付金
- ・協働事業 行政区と町がお互いに協力し合い、役割と責任を分担しながら行う活動に対する交付金
- ・その他 行政区の役員を対象とした、町内会活動を推進するための研修会（札幌市）参加に対する交付金

### 【基本事業】

会館清掃・区民レク・子ども会、老人クラブ助成金など・・・167万円

### 【提案事業】

地域環境整備事業	8事業	83万円
コミュニティー推進事業	2事業	7万円
防災・安全安心事業	8事業	84万円
区民研修事業	5事業	29万円
文化づくり事業	7事業	85万円
防犯・交通安全活動事業	2事業	18万円

### 【協働事業】

防犯灯の維持管理	203万円
ごみステーション除雪	78万円
広報しんとつかわ配布	64万円
町有地草刈り	123万円
墓地草刈り	7万円
道路清掃	5万円
公園維持管理	36万円
行政区研修	9万円

## ② 行政の効率的な運営

### 職員の研修派遣 350万円

(担当：総務課総務グループ)

新十津川町人材育成基本方針に基づき、職員の能力向上を図ることを目的として、各種研修に派遣しました。

派遣先は自治大学校や市町村職員中央研修所、北海道市町村職員研修センター、北海道空知町村会などで、内容は職位に応じた階層別の研修や課長職が派遣職員を指名する専門技術に関する研修のほか、職員自らが研修先を選択して学習の機会を設ける自主研修を行いました。

また、高齢化の進行やIT化の推進に伴い、職員のスキルアップを図るため、雨竜町と共同で成年後見人制度と情報管理についての研修会を開催しました。

#### <財源内訳>

研修事業助成金 16万円  
町の負担 334万円

### 総合行政審議会の運営 68万円

(担当：総務課企画調整グループ)

皆さんと行政が協働のまちづくりを進めるため、幅広く住民の意見を行政に反映できるように、公募委員と有識者委員の18人で組織する審議会を設置しています。

審議会では、まちづくりに関する各種計画の審議や町が進めている事業が住民のために役立っているのか、どのような成果があったのかの評価を行いました。

#### ○各種計画の審議

下水道中期ビジョン、環境基本計画、子育て支援事業計画の審議を行いました。(全4回)

#### ○外部評価

平成24年度に実施した59施策のうち、12施策について住民の立場から評価を行いました。

(全6回)

### 戸籍事務のコンピューター化 4774万円

(担当：住民課戸籍保険グループ)

平成25年9月28日から、戸籍事務のコンピューター化を実施しました。これにより、戸籍の作成や証明書の発行が、より早く正確に行うことができるようになりました。対象となったのは、新十津川町に本籍のある3847戸籍です。

また、戸籍の副本を電子情報化して遠隔地で管理することにより、災害などによる戸籍の滅失の際に、戸籍を容易に復元できるようにしています。

コンピューター化にあたっては、中空知の5市5町が共同で調達し運用することで、経費の削減を図りました。

見本

見本

9月28日から

戸籍証明書の受取点		
	現在の戸籍	電子化後
名称	戸籍簿本 戸籍抄本	戸籍全部事項証明書 戸籍個人事項証明書
手数料	450円/1冊	450円/1冊
形式	紙書式	紙書式
公開	実印	電子公印(顔色)
用紙	白紙(B4)	改ざん防止用紙(A4)

事業名	決算額	実施概要
住民参加の促進		
情報公開・個人情報保護の審査	3万円	情報公開に関する審査会を2回開催しました
広報誌の発行	318万円	広報の発行やインタビューボードの作成を行いました
まちづくり読本の発行	99万円	決算版を10月に、予算版を4月に発行しました
ホームページの運営	71万円	ホームページを適正に管理し、町の情報を発信しました
ふるさと応援基金啓蒙事業	1万円	ふるさと応援寄附金の振込み手数料を8件負担しました
赤十字奉仕団負担金	8万円	赤十字奉仕団の活動を支援しました
叙勲等事務	38万円	3人の叙勲受章者へ記念品を贈呈しました
町政発展功労者の表彰	61万円	町の発展に功績のあった方27人に表彰盾などを贈呈しました
母県母村交流	89万円	十津川村や奈良県との交流事業を行いました
町民の葬祭	39万円	町民の葬祭に係る経費を支出しました
追悼式の開催	28万円	戦没者・開拓物故功労者・消防殉職者追悼式を開催しました
遺族会の支援	10万円	新十津川遺族会の活動を支援しました
更生保護活動への助成	6万円	保護司会に活動経費の一部を助成しました
社会福祉協議会への支援	1132万円	社会福祉協議会の活動を支援しました

事業名	決算額	実施概要
行政の効率的な運営		
議会活動運営事業	254万円	政務調査や研修会、臨時職員の賃金を支出しました
総務事務	674万円	職員の旅費や臨時職員の賃金を支出しました
通信費	230万円	書類や小包の郵便代や宅配便代として支出しました
行政情報の収集	80万円	新聞や官報などにより情報を収集しました
条例・規則の審査	317万円	町例規システムの維持管理を行いました
職員の人事管理	72万円	職員の人事給与の管理を行いました
予算決算書の調整	5万円	平成26年度予算書と平成24年度決算書を作成しました
財政事務	10万円	財政事務に係る旅費や消耗品に支出しました
財務会計システムの管理	31万円	財務会計システムの保守管理を行いました
財務会計システムの更新	577万円	財務会計システムを更新し、クラウド型に変更しました
庁舎管理事務	1927万円	役場庁舎の維持管理に係る消耗品などに支出しました
普通財産管理事務	4752万円	町有施設の解体で発生したPCB含有物を処分しました
各施設共通管理事務	1452万円	浄化槽点検や火災保険加入など町有施設の管理を行いました
自動車管理事務	738万円	町が管理している自動車の維持管理を行いました
電子機器管理事務	681万円	事務で使うコンピューターの維持管理を行いました
庁用管理事務	577万円	消耗品の購入など役場の事務経費に支出しました
まちづくり推進事務	12万円	研修会や説明会、要望などに係る旅費を支出しました
行政評価の推進	10万円	事業の評価と600人を対象に町民アンケートを実施しました
中空知広域市町村圏組合負担金	112万円	中空知5市5町の広域連携事務費を負担しました
町税賦課・徴収事務	5826万円	町税を正しく公平に賦課し、徴収しました
固定資産の評価替え	3904万円	固定資産（土地）の評価額を見直すための調査を行いました
電子申告受付サービスの導入	2394万円	税の電子申告を受け取るためのシステムを導入しました
戸籍住民登録事務	158万円	戸籍や住民票などの発行やそれに関連する事務を行いました
総合行政システムの管理	775万円	住民情報や保険、福祉、税情報をシステムで管理しました
住基ネットシステムの機器更新・管理	266万円	住基ネット機器の更新や住基カードを24件発行しました
パスポートの発行	12万円	滝川市へ委託し、パスポートを91件交付しました
保健福祉車両の管理	108万円	5台の福祉車両の管理を行いました
保健福祉支援システムの管理	153万円	健康情報・障がい情報をシステムで管理しました
福祉事務	166万円	福祉事務全般に係る賃金や消耗品などの経費を支出しました
国民年金事務	1万円	国民年金の加入手続きや年金請求の事務を行いました

事業名	決算額	実施概要
どの政策にも属さない仕事		
議会人件費	4718万円	町議会議員11人の報酬や期末手当、共済費を支出しました
議会要望活動	15万円	国の省庁などへ要望を行いました
職員の健康管理	210万円	職員の健康管理のため健康診断を行いました
非常勤職員の災害保険	32万円	非常勤職員の公務災害保険の保険料を支出しました
固定資産評価審査委員会	3万円	固定資産評価審査委員会を1回開催しました
職員の福利厚生	10万円	職員の福利厚生のための経費を負担しました
望郷会の活動支援	36万円	望郷会に活動経費の一部を助成しました
土地取引の届出事務	7万円	土地取引（売買）後に提出される届出書を9件受理しました
公平委員会活動	3万円	公平委員会を1回開催しました
税等還付金	2284万円	過年度分の修正申告などに伴う税金などの還付を行いました
選挙管理委員会の運営	31万円	町の選挙管理委員会の運営を行いました
参議院議員選挙の執行	433万円	参議院議員通常選挙の執行に係る経費を支出しました
統計事務	2万円	札幌で開催された統計調査研修会に出席しました
学校基本調査	1万円	幼稚園、小・中・高校を対象とした統計調査を行いました
工業統計調査	3万円	製造業者を対象に、生産額や就業人数の調査を行いました
経済センサス	1万円	日本経済の「いま」を知るための調査の準備を行いました
住宅・土地統計調査	34万円	住宅と世帯の居住状況、保有する土地の調査を行いました
監査委員活動事業	139万円	各種の監査を行い、町の財政や仕事をチェックしました
職員人件費	8億5934万円	給料3億8014万円、手当2億1633万円、共済費2億6287万円